

べんかから nakagyo

47号

令和5(2023)年 9月

正副会長 就任のお知らせ

この度、6月26日開催の「令和5年度 第2回 中京区社協理事会」におきまして、中京区社協会長、副会長が選任されましたのでお知らせします。

なお、任期は令和5年6月26日～令和7年6月開催予定の定時評議員会の終結の時まで。



会長 村上 繁樹 (城巽学区社会福祉協議会)
副会長 田邊 正 (朱六学区社会福祉協議会)
副会長 鵜飼 泉 (中京区民生児童委員会)
副会長 野村裕見子 (朱二学区社会福祉協議会)

就任の挨拶

晩秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども本年6月26日付で中京区社会福祉協議会会長並びに副会長に就任いたしました。微力ではございますが、中京区社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の推進のため、力を尽くしていく所存ですので、皆さまのご指導のほどよろしくお願いいたします。

2020(令和2)年より社会全体の問題となった新型コロナウイルス感染症は私たちがすすめる地域福祉活動にも大きな影響を及ぼしました。これにより身近な地域での人と人とのつな

がりの大切さに改めて気づかされました。当法人は「みんなが ふれあい・つながり・ささえあう 中京のまち」を理念に掲げています。高齢者のみならず、子育て世代や障がいのある方などの孤立を防ぎ、不安の声に寄り添い、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて役職員一同、力を結束し努力して参る所存です。少子高齢化・核家族化、コミュニティの希薄化等、地域を取り巻く状況は多様化しており、それらの福祉課題にも社会福祉協議会として地域の各種団体、施設、関係機関・団体、行政等と連携協働により福祉のまちづくりをすすめていきます。新体制の出発にあたり、これまでも増して皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

■編集・発行・問い合わせ■

社会福祉法人 京都市中京区社会福祉協議会 (中京区ボランティアセンター)
〒604-8316 京都市中京区大宮通御池下る三坊大宮町 121-2
中京区地域福祉センター内 (元教業小学校)
TEL. (075) 822-1011 (代表) FAX. (075) 822-1829

検索

中京区社協

<https://nakagyo-syakyo-kyoto.jp/>
E-mail : fukusi06@mediawars.ne.jp



本紙は共同募金の配分金によってつくられています。

京都市地域支え合い活動創出事業 「中京区の共同住宅で暮らす高齢者等を支える取組事例集」

支えあえる。
つながれる「取組」を
一緒に創りませんか？

京都市地域支え合い活動創出事業は、地域で暮らす高齢者が、生きがいを持って活躍できるお手伝いや、地域で安心して生活できるよう、地域の様々な組織と連携して支え合いの取組をすすめています。当事業による分析では、中京区は、約2/3の世帯が、マンション等の共同住宅に暮らしており、地域とのつ

ながりが希薄になる傾向にあることが判りました。一方で、幾つかの共同住宅では、独自に見守りや居場所づくりなど、住民同士のつながりを作る取組がされています。これらの取組を、共同住宅に暮らす、又は管理する住民の皆さまに知っていただき、取組を広げる一助となることを願い、当事業集を発行しました。高齢者等の居場所や支え合いの取組に関心があり、自分も何かしたいと思う方がおられましたら、中京区社協に配置しております、当事業コーディネーターがご支援しますので、ご相談ください。



「中京区共同住宅で暮らす高齢者等を支える取組事例集」
区内共同住宅の管理組織・関係機関等に配布中
※中京区社協にて、お渡しできます



中京区子どもの居場所交流会を開催

近年、中京区内で子どもの居場所が増えていきます。子どもの居場所は、子ども食堂や不登校の子ども居場所、学習支援の場など様々です。各団体の気づきや思いの共有・団体間のネットワークの強化を目的に子どもの居場所交流会を7月21日に開催しました。

当日は居場所団体14団体20名の他に、居場所開設予定者や学校関係者、行政関係者、地域団体など総勢40名が参加されました。「参加者について」というテーマで情報交換し、活動者の方は「子どもも大人も主体的に

活動を決める場にしている」や「子どものやりたいことに寄り添う」「保護者の思いを受けとめる存在となる」と話されていました。その中で「いろんな人がいていい」「いろんな居場所があっていい」というキーワードがでており居場所団体がより活発につながっていくきっかけとなる場になりました。

中京区社協では、居場所団体の紹介、立ち上げ相談や、運営支援などを行い、地域での子育てを支援していきます。



“中京区ボランティアセンター”は、地域の福祉事業やボランティア活動を支援するための情報提供・相談を行う窓口です。

お気軽にご相談ください。

ボランティア活動を応援！

- 相談受付
「ボランティアしたい」人・団体と「ボランティアしてほしい」人・団体をつなぎます。
- 保険の受付
ボランティアに関する保険の受付窓口です。
- 機材・会議室の貸し出し
コピー機、車いすなど機材・会議室の貸し出しを行います。



福祉教育の推進

福祉について考える機会になるよう、福祉教育のコーディネートを行います。



学校で



地域で

気軽に立ち寄れる居場所づくりがひろがっています！

教業ガーデン

教業学区にある「教業ガーデン」ではこの春、「区社協カフェ」に参加された方々とチューリップの球根の掘り起こしをおこないました。土の中からゴロゴロと出てくるたくさんの球根に、「どんだけあるの?!」などと驚きの声をあげながら和気あいあいと作業できました。球根は区社協で保管し、この冬にもう一度植える予定です。そして、今は地域の方々からいただいたお花を育てています。他にも、水やりに来てくださる方や苗の育て方を教えてくださる方など、たくさんの方に見守られて「教業ガーデン」は動いています。お近くに来られた際はぜひ、様子を見にお立ち寄りください。



- ・教業ガーデン
(元教業小学校内(大宮御池下る三坊大宮町))
平日/午前9時～午後5時
- ・区社協カフェ(元教業小学校南校舎1階)
毎月第1木曜日/午後1時30分～3時/参加費100円
お問合せ 中京区社協

ふれあい喫茶「みぶ」

壬生坊城町にある京都市みぶ身体障害者福祉会館では、会館周辺にお住いの障害のある方や高齢の方などの居場所として6月から「ふれあい喫茶みぶ」がオープン。初回の6月14日には、「このように気軽に行ける場がほしかった」とたくさんの方で賑わいを見せました。チラシを見て、友人に誘われて、通りがかって1人でふらっと立ち寄られた方など、参加のきっかけはさまざまです。この日は、近くの老人福祉センターに来られていた演奏ボランティアによる飛び入り参加もあり、生演奏に耳を傾けながらそれぞれが思い思いの時間を過ごしておられました。別のテーブルでは「初対面だったのでお声をおかけしたらご近所の方だったので驚きました。楽しくお話しができてうれしいです」と笑顔で話されました。



- ・ふれあい喫茶みぶ
(京都市みぶ身体障害者福祉会館2階(壬生坊城町))
毎月第2・第4水曜日/午前10時～11時30分/参加費100円
お問合せ 京都市みぶ身体障害者会館 822-0548



Kyoto こころつながるプロジェクトでは、多様性を尊重し、全ての人が安心して暮らせる地域づくりを目指します。

「福祉のまちづくりを考える区民集会」動画配信しています。

わたしらしく輝けるまち・中京 ～活躍できる居場所がすぐそこにあります～

令和5年2月に開催した「福祉のまちづくりを考える区民集会」では、区社協の個別支援事業を利用される当事者と職員や地域の方とが一緒にすすめている参加支援に関わっていただいた当事者の声をまとめたインタビュー動画を上映しました。会場に集まった皆さんからは「ご本人さんの想いを知ることができてよかった」等たくさんの賞賛の声をいただきました。



インタビュー動画はQRコードから見ていただけます。▶

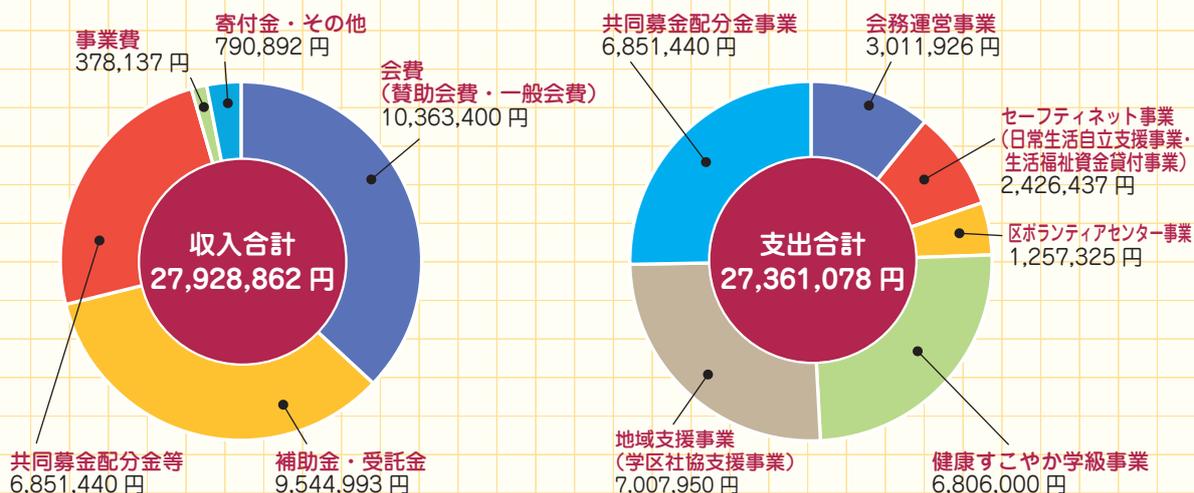
中京区社会福祉情報サイト (<https://nakagyo-syakyo-kyoto.jp/fukushi/category05/02/>)



日常生活自立支援事業「生活支援員」募集

社会福祉協議会では、認知症高齢者または、知的障害者、精神障害者等で判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助等の支援を行う生活支援員を募集しています。生活支援員となるには養成研修を受けていただく必要があります。詳細は区社協までお尋ねください。

中京区社会福祉協議会 令和4年度決算報告



社会福祉協議会 (社協) とは？

社会福祉協議会 (社協) は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、地域福祉の推進を目的としている民間組織です。「住民参加」と「住民主体」の考え方をもとに、中京区内の地域団体・当事者団体・福祉関係団体・ボランティア団体・福祉施設・行政等とネットワークを組み、「福祉のまちづくり」を目指して取り組んでいます。